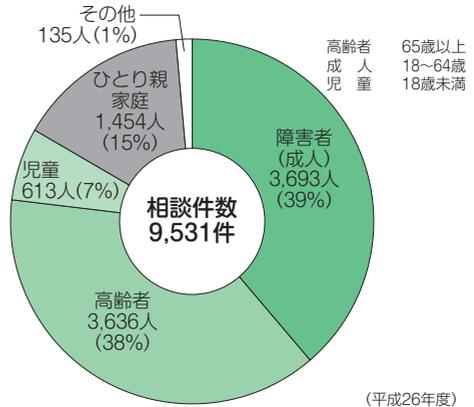


福祉・保健

◆福祉と保健の相談の内訳（磯子区）

福祉と保健の相談窓口では、ケースワーカー・保健師が連携して、高齢者（介護保険・一般行政サービス・訪問指導・介護予防等）、障害者（身体障害者手帳・精神保健福祉手帳・愛の手帳・手当・補装具等）、児童（障害児手当）、ひとり親家庭児童扶養手当・母子生活支援施設・就学資金貸出与等）に関することなど様々な相談に応じています。



◆民生委員・児童委員活動件数（磯子区）～相談件数における健康・保健医療の割合は年々増加傾向～

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣委嘱され、地域住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行うことで地域福祉の増進に努めています。

（平成26年度）

活動項目		年間取扱件数（件）	相談支援に占める割合（%）	
相談支援	内容別	在宅福祉	358	3.1
		介護保険	348	3.0
		健康・保健医療	5,408	46.9
		子育て・母子保健	669	5.8
		子どもの地域生活	415	3.6
		子どもの教育・学校生活	447	3.9
		生活費	81	0.7
		年金・保健	58	0.5
		仕事	37	0.3
		家族関係	276	2.4
		住居	144	1.2
		生活環境	346	3.0
		日常的な支援	1,049	9.1
		その他	1,889	16.4
		計	11,525	100.0
分類別	高齢者に関すること	9,126	79.2	
	障害者に関すること	328	2.8	
	こどもに関すること	1,486	12.9	
	その他	585	5.1	
計	11,525	100.0		

※項目は厚生労働省報告例によります。

（磯子区福祉保健課）

1. 子育て ～様々な保育資源を活用した子育て支援サービス～

〈区内の保育施設・幼稚園〉

認可保育所は、保護者が働いていたり、病気などで乳幼児を日中保育出来ない時に保護者に代わって保育する児童福祉施設です。

磯子区には認可保育所として4か所の公立保育所と24か所の民間保育所があります。また認可保育事業として3歳未満児の乳児、幼児を対象とした**家庭的保育事業**（利用定員5人以下で、家庭的保育者の居宅またはその他の場所で、家庭的保育者による保育を行う事業）、**小規模保育事業**（利用定員6人以上19人以下で保育を行う事業）があります。さらに、それ以外のサービスとして、**横浜保育室**（認可外保育施設のうち、施設基準や保育料、保育時間等について横浜市が独自に設けた基準を満たした施設）といった制度もあります。磯子区には家庭的保育事業が3か所、小規模保育事業が4か所、横浜保育室は3か所あります。

幼稚園は満3歳以上の就学前児童を対象に学校教育を提供する、学校としての法的措置をもつ施設です。磯子区には12か所の幼稚園があります

入所状況一覧

	名称	定員(人)	入所者数(人)	
公立	① 滝頭保育園	60	58	
	② 杉田保育園	70	62	
	③ 東滝頭保育園	106	116	
	東滝頭保育園(分園)	18	20	
	④ 洋光台第二保育園	109	122	
	民間	⑤ 杉田幼児園	127	96
		⑥ 森幼児園	80	62
		⑦ 日枝幼児園	80	60
		⑧ 岡村幼児園	110	99
		⑨ 横浜ナーサリー	140	128
⑩ 屏風ヶ浦保育園		90	102	
⑪ 金剛保育園		140	133	
⑫ 汐見台愛育園		75	84	
⑬ つくしんぼ保育園		45	47	
⑭ ベガサスわくわくランド		60	56	
⑮ 洋光台中央福祉保育センター		90	103	
⑯ 新杉田のびのび保育園		120	131	
⑰ 根岸星の子保育園		60	73	
⑱ 原町星の子保育園		45	47	
⑲ アスク新杉田保育園		40	39	
⑳ 洋光台保育園		60	63	
㉑ 太陽の子磯子保育園		81	75	
㉒ 屏風ヶ浦はるかぜ保育園	60	68		
㉓ にじいろ保育園新杉田	80	81		
㉔ にじいろ保育園洋光台	70	71		
㉕ にじいろ保育園磯子	70	71		
㉖ 磯子おひさま保育園	90	83		
㉗ アスク新杉田駅前保育園	60	36		
㉘ やべのファミリールーム	60	24		
	計	2,296	2,210	

小規模保育事業

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	チームナーサリー Big Hug	9	9
②	チームナーサリー Big Hug2	9	9
③	森おひさま保育園	9	8
④	汐見台第二愛育園	19	19

家庭的保育事業

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	岩原保育室	5	5
②	池田保育室	5	5
③	くろかわ保育室	5	4

横浜保育室一覧

	名称	定員(人)	入所者数(人)
①	星の子保育園	46(85)	31(57)
②	マミーベアーズ洋光台	24	19
③	第2ファミリールーム	33(42)	21(31)

※()内は3歳以上も含んだ施設定員

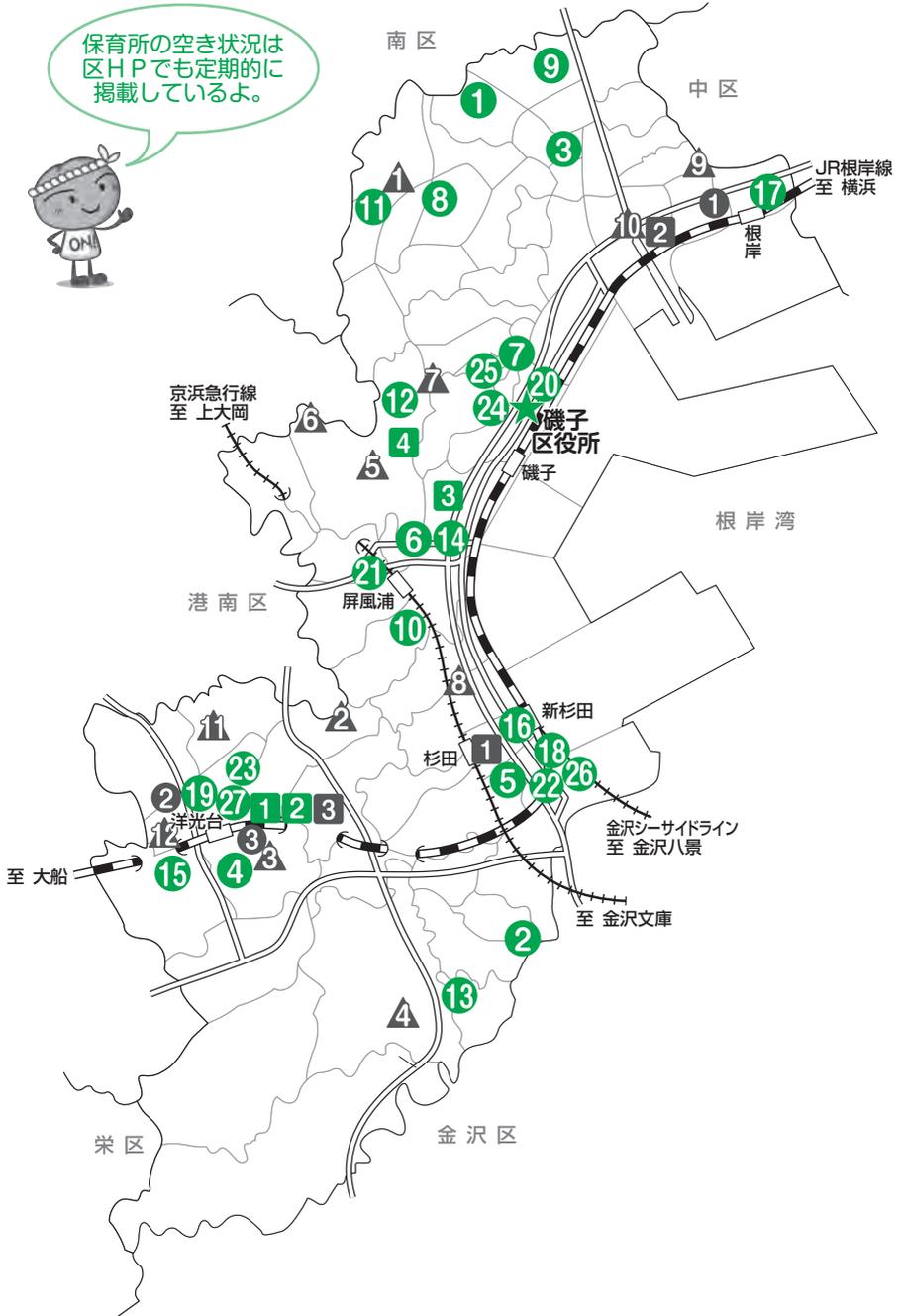
幼稚園の定員・在園児数

	幼稚園名	定員	在園児数
▲1	育美幼稚園	140	159
▲2	岩崎学園附属磯子幼稚園	280	227
▲3	かおり幼稚園	280	161
▲4	上中里幼稚園	280	182
▲5	汐見台中央幼稚園	300	311
▲6	汐見台西幼稚園	280	185
▲7	汐見台東幼稚園	279	328
▲8	中原幼稚園	70	90
▲9	根岸幼稚園	89	105
▲10	八幡橋幼稚園	70	90
▲11	洋光台幼稚園	245	83
▲12	横浜女子短期大学附属幼稚園	210	124

(定員は平成27年4月1日現在、在園児数は平成27年5月1日現在)

※データは全て平成27年4月現在

保育所の空き状況は
区HPでも定期的に
掲載しているよ。



〈母子健康手帳交付数・乳児健診受講者数（磯子区）〉

乳幼児健診では、心身の発達のチェックや疾病異常の早期発見に努めるとともに、保健指導・栄養指導を行っています。また、必要に応じて経過観察によって乳幼児の健康増進にも取り組んでいます。

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
母子家庭健康手帳交付数		1,363	1,355	1,524
4 か月児	受診者数／対象者数	1,249 / 1,268	1,225 / 1,256	1,260 / 1,237
	受診率 (%)	98.5	97.5	98.2
1 歳 6 か月児	受診者数／対象者数	1,235 / 1,324	1,287 / 1,325	1,259 / 1,247
	受診率 (%)	93.3	97.1	99
3 歳児	受診者数／対象者数	1,244 / 1,324	1,219 / 1,285	1,321 / 1,268
	受診率 (%)	94	94.9	96

コラム7 放課後の居場所づくり

子どもの小学校入学後も引き続き、仕事と育児の両立ができるように、小学生の放課後の居場所の充実を図っています。

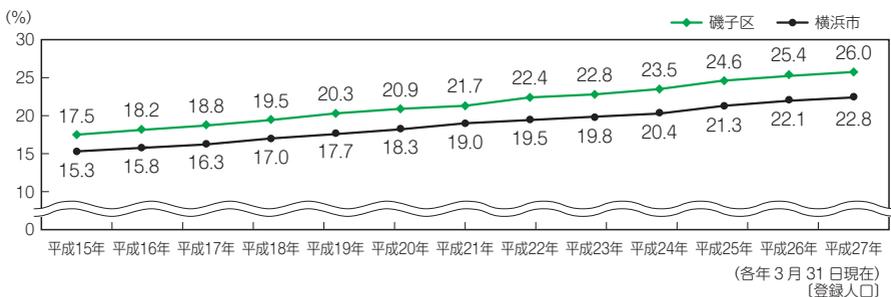
小学生が放課後を楽しく安全に過ごせる居場所として、3つの施設があります。各小学校に設置されている「放課後キッズクラブ（キッズ）」または「はまっ子ふれあいスクール（はまっこ）」と、地域で運営されている「放課後児童クラブ（学童保育）」です。

増加する留守家庭の子どもたちの居場所を充実させるため、平成 31 年度までに、開設時間が 18 時までの「はまっ子」を 19 時まで滞在できる「キッズ」に転換していく予定です。現在、磯子区では、「はまっ子」が 12 校、「キッズ」が 4 校で運営されていますが、平成 28 年度から 2 校、その後も順次転換を図っていきます。

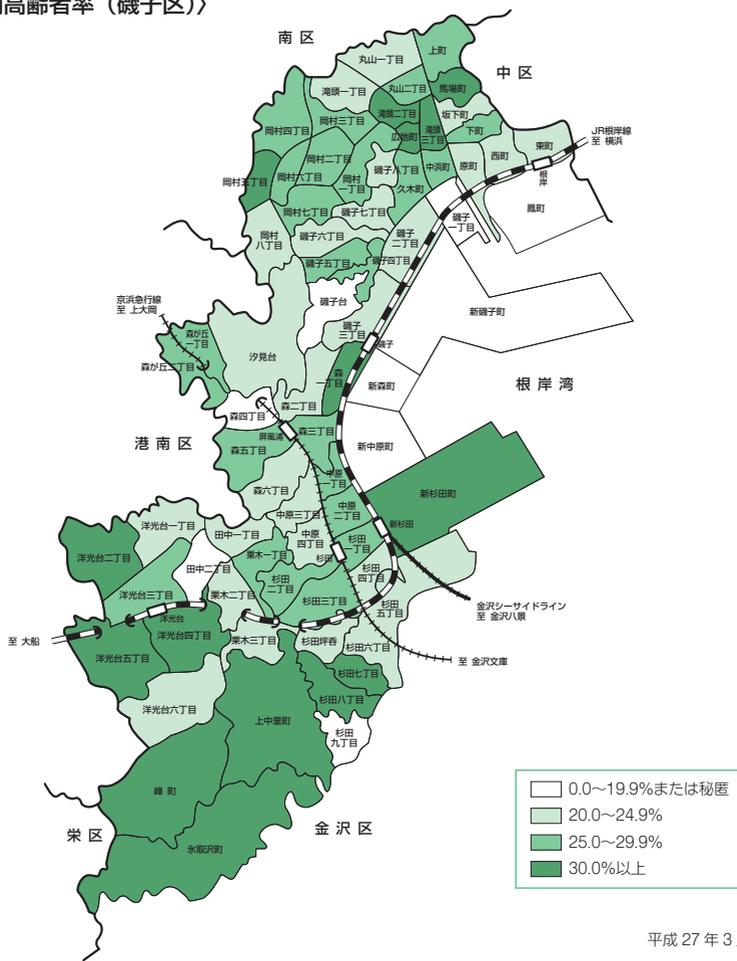
【詳しく知りたい方は】 磯子区役所子ども家庭支援課 電話 045-750-2476
<http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kodomokatei/kodomo/> FAX 045-750-2540

2. 高齢者

〈高齢化率の推移（横浜市・磯子区）〉



〈町別高齢者率（磯子区）〉

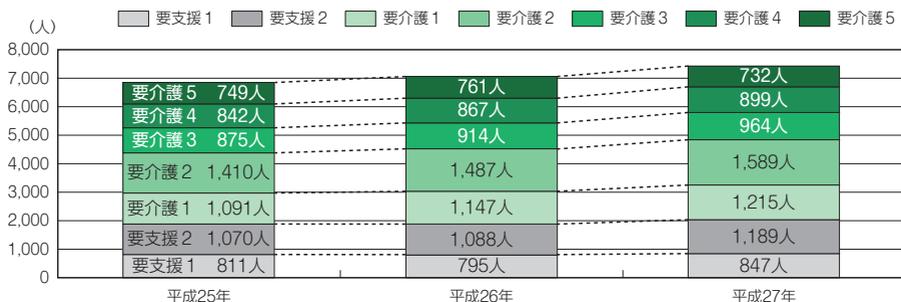


〈要介護（支援）認定者の状況（磯子区）〉 ～認定者数は増加の一途～

高齢者の介護を社会全体で支えていくために設けられたのが介護保険制度です。

介護保険のサービスを利用するためには、区役所や地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）で申請を行い、認定を受ける必要があります。

要介護（支援）認定者数は7,435人で、前年同期（7,059人）と比較して増加しています。



各年3月31日現在
（磯子区高齢・障害支援課）

コラム8

エンディングノートについて 磯子区版エンディングノートを書いてみませんか!!

「最後まで自分のことは自分で決めたい」「親族には迷惑をかけたくない」そんな思いをお持ちではありませんか？

そんな思いから平成24年に、磯子区版エンディングノートを作りました。

●エンディングノートとは？？

自分の人生を振り返り、亡くなった時や意思が伝えられなくなった時に大切な人に伝えたい情報や思いを書き記したノートです。

●こんな人におすすめ

- 自分の気持ちを大切な人に伝えておきたい。
- 今までの人生を振り返りたい。
- 最後まで自分らしく生きていきたい。
- 「老い」をちょっと真剣に考えたい。
- 定年となり、第二の人生を考えたい。
- 将来に不安を感じる。

ひとつでもチェックがいたらぜひお試しください！



●入手方法

区役所、区内地域ケアプラザで開催するエンディングノート講演会、各シニアライフ講座等にご参加された方に無償で配布致します。また、区役所や区内地域ケアプラザの窓口でも配布しています。

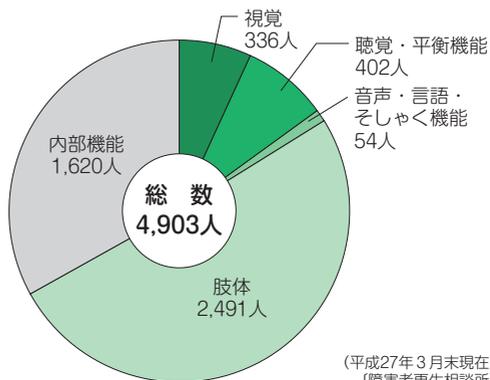
お問い合わせ：磯子区役所 高齢・障害支援課 ☎045-750-2417

3. 障害者（磯子区） ～いずれの手帳所持者も年々微増～

障害のある方に交付する手帳は3種類あります。各手帳をお持ちの方は、障害の種類や程度に応じて在宅生活の支援や外出の支援、手当等各種制度を利用できます。

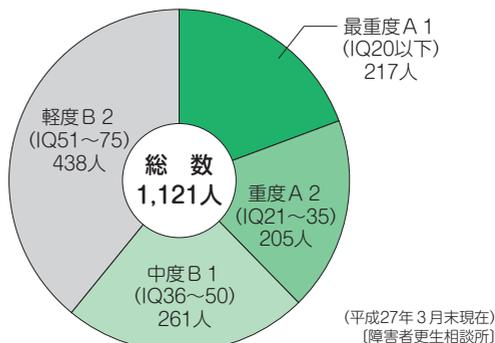
〈身体障害者手帳所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、視覚、聴覚、平衡機能、音声・言語・そしゃく機能、肢体、内部機能に永続する障害があり、障害者等級表に該当する方で、障害の程度によって、1級から6級までに区分されます。



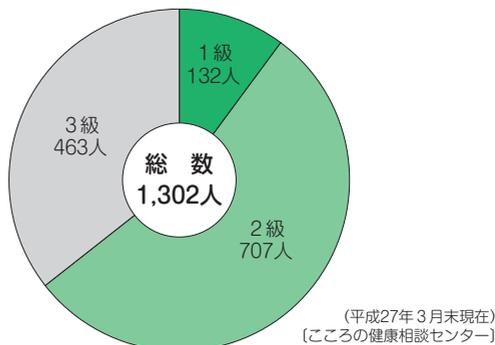
〈愛の手帳（療育手帳）所持者数〉

手帳の交付対象となるのは、児童相談所または障害者更生相談所で知的障害と判定された方で、障害の程度によって4段階に区分されます。磯子区内の愛の手帳所持者は全体で1,121人ですが、そのうち391人（34.9%）が18歳未満です。



〈精神障害者保健福祉手帳所持者数〉

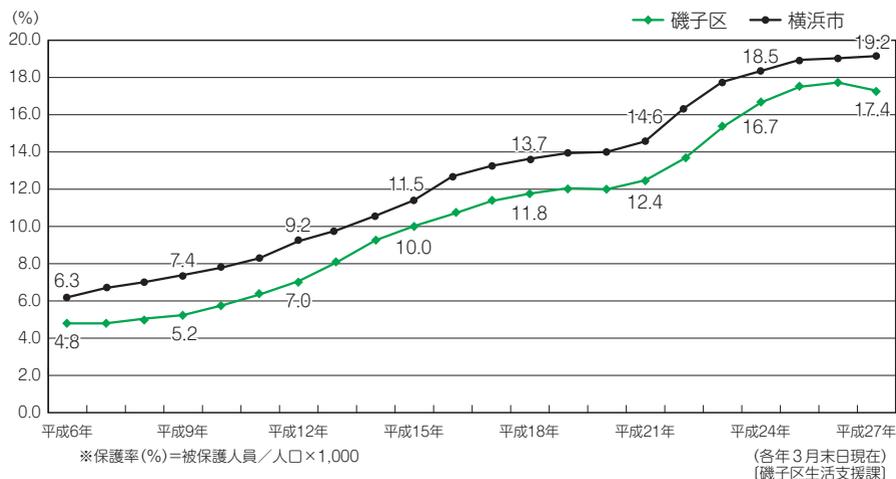
手帳の交付対象となるのは、精神障害のため長期にわたり日常生活又は社会生活への制約がある方で、障害の程度によって重いほうから1級・2級・3級に区分されます。磯子区内の精神障害者保健福祉手帳の所持者は1,302人で、年々増加傾向にあります。



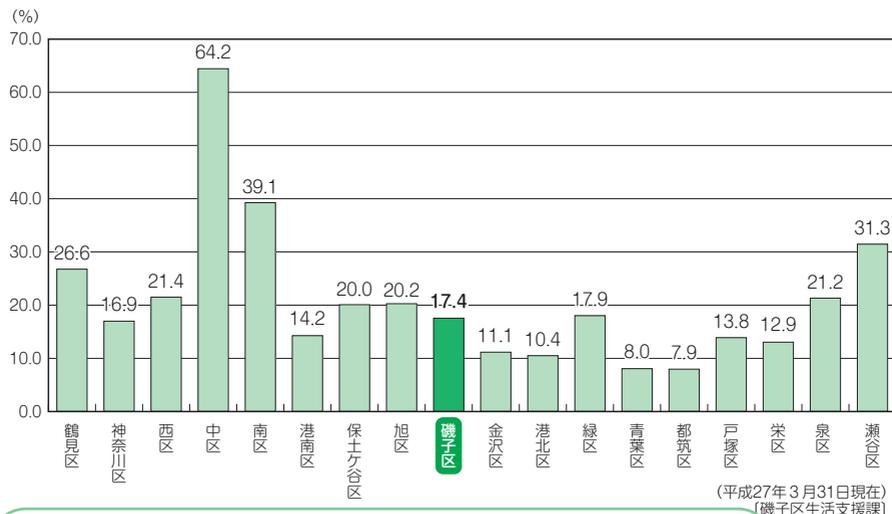
4. 生活保護

〈生活保護率の推移〉

平成 26 年度末の生活保護率（人口 1,000 人当たりの生活保護者数）は、横浜市の平均（19.2%）よりは低いものの、平成元年以降で一番低かった平成 5 年（4.5%）と比較すると約 3.9 倍になっています。



〈区別保護率〉



〈ジョブスポットとの連携〉

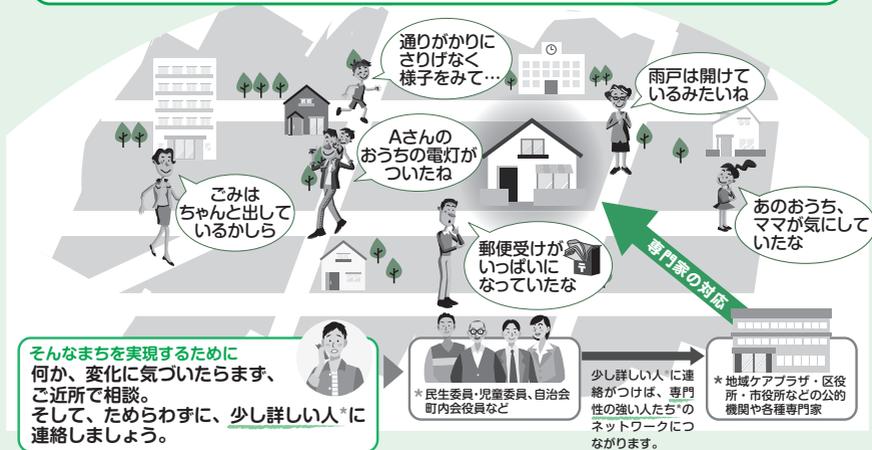
区役所5階の生活支援課に隣接しているハローワークの窓口（ジョブスポット）と連携し、求人情報の速やかな提供や専門職員によるきめ細やかな相談等を行い、生活保護受給者や生活にお困りの方への就労に向けた支援を行っています。



～誰もが幸せに暮らせるまちを目指して～
第2期磯子区地域福祉保健計画
 (スイッチON磯子Ⅱ【28年3月まで】)

第2期磯子区地域福祉保健計画(スイッチON磯子Ⅱ)は地域で支えあえる関係をつくることを目指した計画です。

身近な地域で、さりげなく気配りや見守りが行われているまちイメージ図



第2期計画では、区内全ての地区の皆さんに取り組んでいただきたい2つの共通テーマを設定しました。

共通テーマ1 地域の支えあいの推進

【取組事例】 高齢者など支援を要する方への見守り・訪問

民生委員・児童委員や自治会町内会役員などが、高齢者など支援を要する方のお宅を訪問したり、電話で様子を伺ったりするなど、支えあいの取組を進めています。

共通テーマ2 災害に備えた要援護者の地域でのサポート体制づくりの推進

【取組事例】 救急医療情報キットの活用

万が一に備えて、緊急連絡先や持病等の情報を専用のシートに記入し、自宅の冷蔵庫に保管しておくものです。この配布をきっかけとして、要援護者も含めた世帯状況の把握を進めています。



計画案内役「梅さん」

平成27年10月現在、**第3期計画** (28年4月～) を策定中です！

【詳しく知りたい方は】 横浜市磯子区福祉保健課

電話 045-750-2442 FAX 045-750-2547

<http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/fukuho/unei/>